

科目名	情報基礎	科目コード 012
-----	------	--------------

学年・学科等名	1 学年	全クラス	必修科目
単位数・開講期	1 単位	前期	
総時間数	30 時間		
担当教員	久志野 彰寛		

本校の教育目標	1	一般理数科の教育目標	4
---------	---	------------	---

JABEE関連	教育プログラム科目区分	
	教育プログラムの学習・教育目標	
	JABEE基準	

教科書名	高等学校 情報C 最新版(啓林館)
補助教材	必要に応じてプリントを配付する
参考書	

A. 教育目標

コンピュータとネットワークの基本的な知識と操作法を学び、Eメールの利用、インターネットによる情報検索およびwebページの作成等を通してネットワーク上でのコミュニケーション能力、情報収集・発信能力を身につける。また、ネットワーク上でのエチケット、情報モラル、情報セキュリティ等を理解し、情報を取り扱う上での一般常識を習得することを目標とする。

B. 概要

教室での授業とコンピュータを実際に操作して行う実習を組み合わせ、授業で得た知識を実際に利用することを通して、基本的な知識と操作法を習得する。また、ネットワークを利用する他者の立場で考えることを通して、エチケット、情報モラル、情報セキュリティを守る姿勢を身に付ける。

C. 学習上の留意点

授業時間だけでなく、昼休みや放課後などの空いた時間を利用して、復習と反復練習に努めること。また、コンピュータとネットワークだけでなく、普段の生活の中でのエチケット、モラル、セキュリティについても意識すること。

D. 評価方法

試験(50%)、小テスト・課題等(50%)で評価する。

E. 授業内容

授業項目	時間	内容
ガイダンス	1	授業の概要と情報処理センターの利用について
1. コンピュータとネットワークに関する基礎知識	3	コンピュータに触れ、コンピュータ、周辺機器およびネットワークの環境を知り、ハードウェア・ソフトウェアに関する基礎知識を学ぶと共に、情報に関する基本用語を理解する。また、コンピュータ内部の表現(情報のデジタル化)についても学ぶ。
2. OSの基本事項とその操作	4	WindowsXP等のOSに関する基礎知識を学び、基本操作を習得する。
3. 電子メールの利用	3	電子メールの基本設定およびその操作を学び、メールを通じてコミュニケーションを行うことができる。また、電子メールを利用する上でのエチケットについても理解する。
4. ネットワークの活用	4	WWWの仕組みを理解し、Internet Explorerの基本操作を学び、インターネットを利用した情報検索方法を習得して、情報収集を行うことができる。また、ネットワークを利用する上でのエチケットや社会常識を理解する。

授業項目	時間	内 容
5. web ページの作成	4	HTML を用いてホームページを作成し、情報発信に関する基礎知識を学び、情報発信能力を身につける。また、web ページを利用して口頭発表を行う。
6. 情報の取扱いと個人の責任	2	メールや web 上で情報を取扱う場合(情報の収集・処理・編集・発信)の注意すべき点を具体的な例を挙げて学び、受け手および送り手としての責任を考える。また、情報の保護(知的財産権・個人情報等)についての知識を身につけ、ネットワーク上の基本的ルールを理解する。
7. 情報システムの信頼性	3	社会で利用されている情報システムの概要を学び、システムのもろさと信頼性の工夫を理解する。また、ネットワーク社会における不正行為等について、具体的な例を挙げて学び、情報セキュリティを守る技術について理解する。さらに、暗号化処理やウィルスに関する基礎知識についても学ぶ。
8. プレゼンテーション入門	6	あるテーマ(例えば情報モラルに関わる諸問題等)を決めて、それについての調査(情報の収集)を行い、資料を作成(情報の処理・編集)し、プレゼンテーション(情報の表現・発信)を行う。発表のなかで、意見交換を行うことでコミュニケーション能力を身につける。
(前期末試験)		

F. 関連科目